

## ■基本目標 3 生涯学習の推進

基本的施策（1）生涯教育と社会参画の推進

基本的施策（2）文化・芸術活動の推進

基本的施策（3）伝統行事・文化財の保護と活用

基本的施策（4）スポーツ活動の推進

基本的施策（5）生涯学習環境の整備

事業区分	A：すでに実施している事業で、今後も継続
	B：すでに実施している事業で、さらに充実
	C：新たに実施する事業で、計画期間内に実施予定
	D：新たに実施する事業で、計画期間内に実施検討

### 基本的施策（1）生涯教育と社会参画の推進

急速に変化を遂げる社会の中であって、一人ひとりが個人として自立し、自らを律し、他と協調しながら常に能力を磨き、生涯を切り開いていく力が求められています。誰もが身近な場所で生涯にわたって学び、健康で充実した人生を実現できるよう、社会教育の振興に努めます。

また、その成果を活かした社会貢献やコミュニティづくりへの気運が高まるよう、社会参画を推進します。

整理番号	想定される事業	担当課	区分
3-1-1	地域の学習拠点として、住民の学習ニーズや社会の要請に応えるなど地域コミュニティの場として、特色ある公民館事業を推進します。	生涯学習課	B
3-1-2	公民館事業として、地域のコミュニティが充実するよう地区運動会など、子どもから高齢者まで世代を越え地域全体を巻き込んだ事業を推進します。	生涯学習課	B
3-1-3	地区公民館事業として、住民が生涯にわたって、自主的な学習活動を続けることができるよう活動を支援します。	生涯学習課	B
3-1-4	特色ある中央公民館事業として、ののいちマナビィフェスタの開催など、住民自らが主体となった学習成果を発表する機会の充実を促進します。	生涯学習課	B
3-1-5	特色ある中央公民館事業として、寿大学校など生涯にわたって学ぶ機会の提供に努めます。	生涯学習課	B

3-1-6	特色ある中央公民館事業として、住民の自主的運営による市民大学校事業など、市民による市民のための学習体制の推進に努めます。	生涯学習課	B
3-1-7	市民大学校グループ研究会など、まちづくりやボランティア、サークルなど、自主的学習グループへの活動を支援します。	生涯学習課	B
3-1-8	図書館が住民の学習活動を通じた知の拠点として、誰もが利用しやすい施設として機能を果たすよう努めます。	生涯学習課	B
3-1-9	学びのサポーター登録など、地域の人材を発掘し、地域社会の活性化を推進します。	生涯学習課	B
3-1-10	子ども会やスカウト育成会、PTA連合会など、社会教育関係団体の自立と活動を支援します。	生涯学習課	B
3-1-11	学んだ成果を活かして社会に貢献することを目的としたボランティアセンターを設置し、情報の集約化とボランティア内容のコーディネイトの精度を高めます。	全課	D

参考となる事業の成果指標 ※数的指標の可能なもの

整理番号	指標名	単位	現状値	目標値	指標の説明
3-1-1	地区公民館の自主事業	人/年	2,634	3,425	地区公民館、女性センターの事業参加数 (運動会・虫送り以外)
3-1-3	各施設でのサークル活動	団体	99	108	地区公民館、女性センター等のサークル数
3-1-5	寿大学校修了者(累計)	人/年	1,392	1,812	昭和62年度以降の修了者の累計(42人受講/年)
3-1-6	市民大学校事業の参加者数(累計)	人/年	314	470	コミュニティカレッジ、公開講演会などの参加者数
3-1-7	自主学習グループ数	団体	3	10	市民大学校の自主研究グループ数
3-1-8	図書館の利用者数	人/年	28,084	36,500	図書館の利用者の推移
3-1-9	学びのサポーター登録・活用事業	人/年	37	55	学びのサポーター登録者数

## 基本的施策(2) 文化・芸術活動の推進

野々市らしさの再発見と文化・芸術活動を市民とともに検討し、地域への愛着心向上を目指します。

整理番号	想定される事業	担当課	区分
3-2-1	優れた芸術・音楽鑑賞などの機会を充実します。	文化振興課	B
3-2-2	利用しやすい文化施設の環境を充実させ、市民参加型の文化芸術の活性化を促進します。	文化振興課	B
3-2-3	市民芸術家との協働により芸術文化に親しむ機会を充実します。	文化振興課	C

想定される事業の成果指標 ※数的指標の可能なもの

整理番号	指標名	単位	現状値	目標値	指標の説明
3-2-1	芸術鑑賞教室	回/年	2	3	児童・生徒に芸術を鑑賞する機会の提供数
3-2-2	美術展出品数	点	111	150	市民による市民芸術の振興
3-2-2	椿まつり入場者数	人	6,000	7,000	市花木「椿」をテーマとした市民文化・芸術の拡充
3-2-3	芸術文化事業数	回	19	30	情報文化振興財団の自主事業を支援し、ワークショップなどの体験型事業の創出

### 基本的施策（3）伝統行事・文化財の保護と活用

伝統行事の継承をはじめ、各種文化財の保存・発掘とその活用を進めて地域の文化に対する理解の深まりを目指します。

整理番号	想定される事業	担当課	区分
3-3-1	郷土芸能伝承団体活動や後継者の育成を支援します。	文化振興課	B
3-3-2	市内の文化遺産を活用した企画展やイベントなどを充実します。	文化振興課	B
3-3-3	埋蔵文化財発掘調査の最新情報の発信を充実します。	文化振興課	B
3-3-4	インターネット上における市内の文化遺産の情報発信を充実するためデジタル資料館を開設します。	文化振興課	C
3-3-5	市内の文化遺産のガイダンス設備を充実します。	文化振興課	C
3-3-6	史跡末松廃寺跡の解明を進め魅力ある再整備を実施します。	文化振興課	D

想定される事業の成果指標 ※数的指標の可能なもの

整理番号	指標名	単位	現状値	目標値	指標の説明
3-3-1	郷土芸能伝承団体の数	団体	24	25	休止中の伝承団体活動の復活 (伝承すべき芸能数は25)
3-3-1	市指定無形民俗文化財の件数	件	1	4	特に重要な伝承芸能を指定し 保存意識を高める
3-3-2	企画展等への参加者	人	900	1000	文化遺産理解の推進と学習
3-3-2	文化財施設の利用者数	人	4,400	5,000	
3-3-4	デジタル資料館へのアクセス数	人	—	1,500	文化遺産理解の推進と学習
3-3-5	文化遺産案内説明板の整備数	基	7	33	文化遺産ガイダンスの充実による まちの魅力向上
3-3-6	末松廃寺跡発掘調査の進捗率	%	0	100	発掘調査を実施
3-3-6	末松廃寺跡の再整備率	%	0	100	再整備によるまちの魅力向上

## 基本的施策（４）スポーツ活動の推進

生涯にわたり健康でいきいきと生活するためには、適度な運動を継続して続けることが効果的です。そのためには、生涯スポーツの普及・振興、競技スポーツの充実・強化とスポーツ施設の活用を図ることにより、誰でもがおこなえるスポーツ活動を推進し、一人ひとりが健康で豊かな生活を営む活力あふれる地域社会を目指します。

整理番号	想定される事業	担当課	区分
3-4-1	研修会や講習会などを開催するなど、指導者の育成と指導力の向上を図ります。	スポーツ振興課	A
3-4-2	地域や年齢層に合ったスポーツの普及など、生涯スポーツを推進します。	スポーツ振興課	B
3-4-3	生涯スポーツを推進するためにも、だれでも参加できるニュースポーツなどの普及を推進し、その中でもメインとなるスポーツの振興に努めます。	スポーツ振興課	B
3-4-4	高齢者等へのスポーツ活動を促進します。	スポーツ振興課	B
3-4-5	競技スポーツの強化のため、体育協会に対し、当協会加盟競技団体への支援とともに企業、民間スポーツクラブ、大学、高校などとの連携による選手の発掘や競技力向上に向けた取り組みを推進します。	スポーツ振興課	B
3-4-6	体育協会やスポーツ少年団、認定クラブ、民間スポーツクラブ、高校、大学のスポーツ活動との連携を図り、市民の自主的なスポーツ活動への参画を促します。	スポーツ振興課	B
3-4-7	競技協会が主体となる各種の大きなスポーツイベントなど、自主運営委に向けた取り組みを推進します。	スポーツ振興課	B
3-4-8	スポーツ施設の有効利用のため、市スポーツ施設、学校体育施設の計画的な運用を図ります。	スポーツ振興課	B

想定されると事業の成果指標 ※数的指標の可能なもの

整理番号	指標名	単位	現状値	目標値	指標の説明
3-4-1	おもしろゼミナール	人	143	200	参加者数
3-4-1	スポーツプログラマー の配置	人	0	2	市民体育館 スポーツセンター
3-4-2	ニュースポーツ体験会	回	10	12	体験会の開催回数
3-4-3	トリプルフトバレ大会	チ ム 数	25	30	幅広い年齢層の参加を 目指すチーム数
3-4-4	高齢者スポーツ教室	人	1,147	1,500	教室の参加者数
3-4-5	県民体育大会	個	32	46	参加競技種の数
3-4-7	さわやかスポーツフェ スティバル	人	2,339	3,200	各種目の参加者数
3-4-7	野々市じょんからの里 マラソン大会	人	1,119	1,600	参加者数
3-4-8	学校体育施設開放運営 委員会	回	1	随時	施設の適正な利用を行う ため随時開催する。
3-4-8	学校体育施設開放指導 員打合せ会	回	1	随時	施設の適正な利用を行う ため随時開催する。

## 基本的施策（５）生涯学習環境の整備

これからの生涯学習は、個人が自分の意思で自己を高める学習を行い、その学習成果を活かして社会に貢献することが期待されています。

また、社会参画による人と人とのふれあいを通して、自らの生きがいを見出すことができることも生涯学習の大切な意義であり、自らの成長と新しい自己の発見など、学びと交流による生涯学習社会が望まれます。施設環境の充実は、市民の生涯学習を推進するうえで重要な要件と考え、計画的な整備に努め、市内全体像の生涯学習施設のあり様についても検討していきます。

整理番号	想定される事業	担当課	区分
3-5-1	住民が生涯にわたって自主的な学習活動が続ける拠点として、公民館が十分な機能を保持するよう施設環境の整備に努めます。	生涯学習課	B
3-5-2	社会教育施設（図書館、公民館、生涯学習センターなど）の計画的整備を推進します。	生涯学習課	D
3-5-3	文化施設（博物館、美術館など）の計画的整備を推進します。	文化振興課	D
3-5-4	スポーツ施設（体育館、武道館、プールなど）の計画的整備を推進します。	スポーツ振興課	D
3-5-5	社会体育及び学校体育施設の一般開放など、住民に開かれた施設活用を推進します。	スポーツ振興課	B

想定される事業の成果指標 ※数的指標の可能なもの

整理番号	指標名	単位	現状値	目標値	指標の説明
3-5-1	各公民館・女性センターなどの自主事業及びサークル活動	回/年	858	1,030	各公民館及び女性センター、青少年センターの利用者数
3-5-5	一般開放による施設利用	人/年	374,115	450,000	社会体育及び学校体育施設の一般開放による施設利用者数